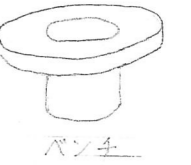
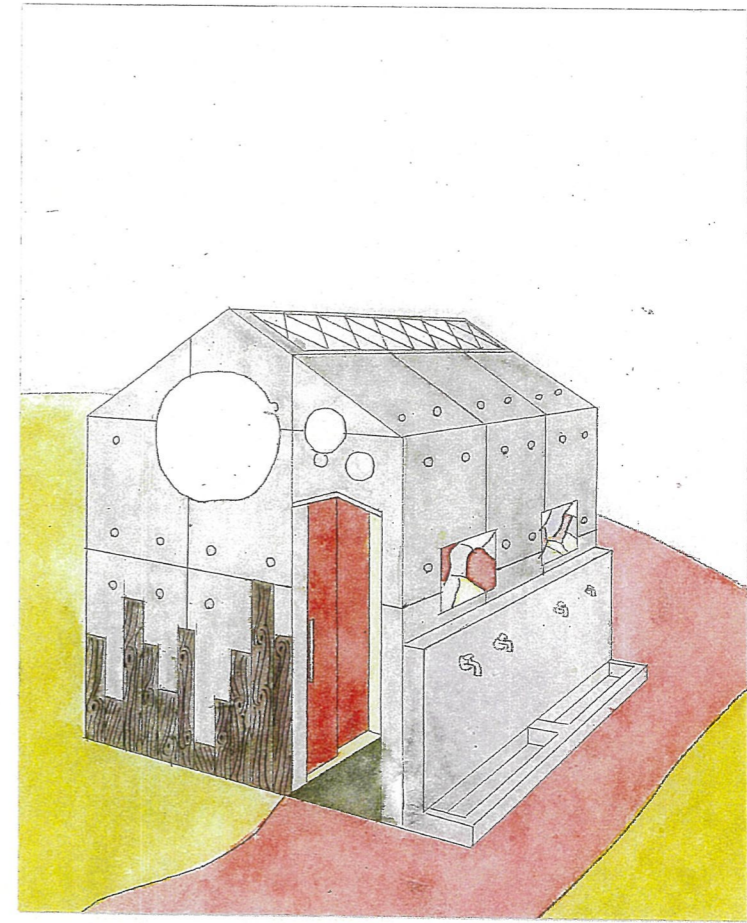
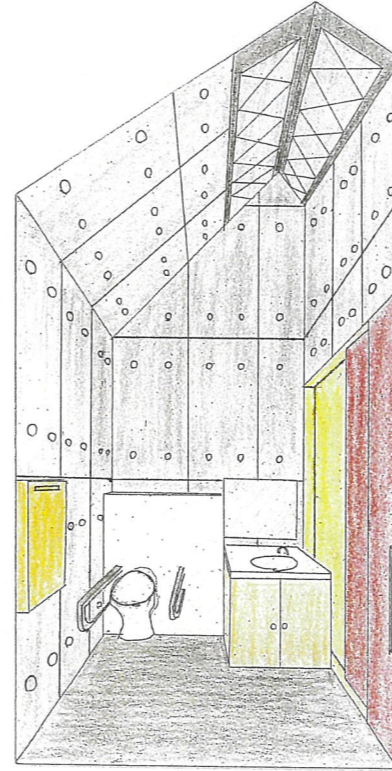


コンセプト
私は建物の色を落ち着いた色にすることでゆっくり、リラックスして利用することができます。また、外壁のコンクリートに木の木目を写すことで「木の文化都市」である金沢を表しました。通路に尾山神社にも使用されているステンドグラスを用いることで、通路の中に鮮やかな光を取り入れることができます。外観全体から金沢を感じることができます。

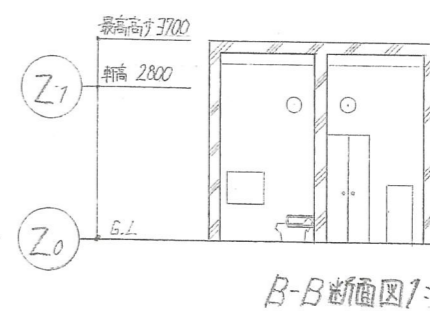
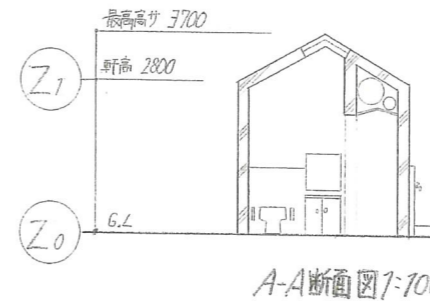
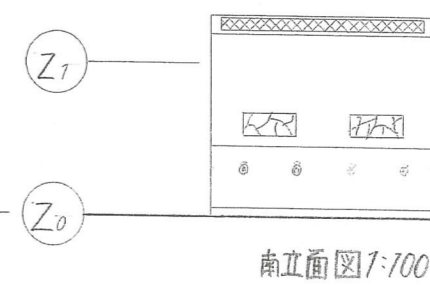
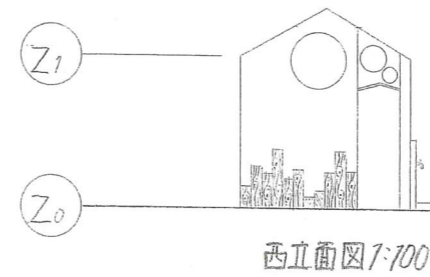
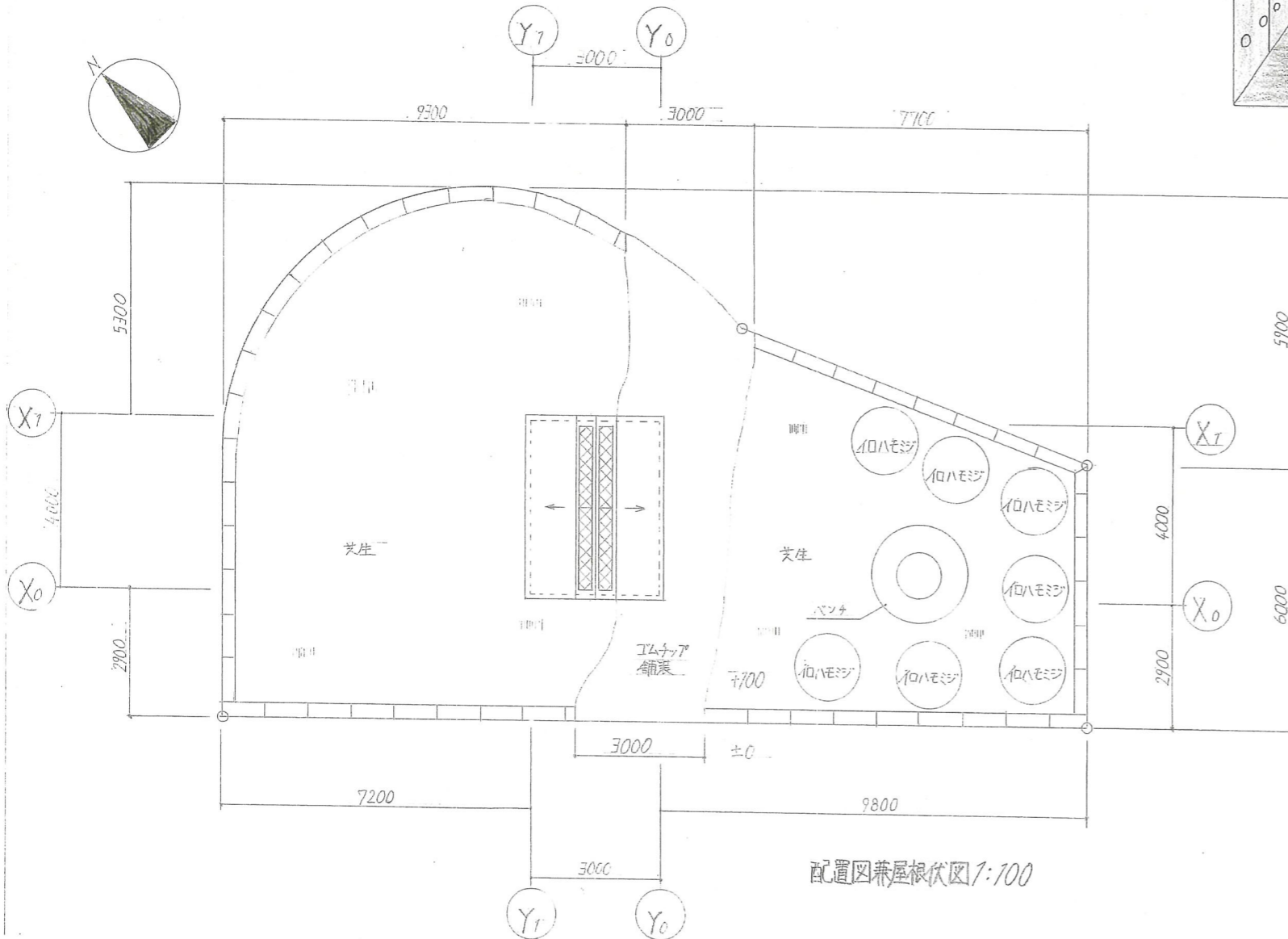
説明文
多目的トイレの入口を2枚の引き戸にして、車いす利用者の方でも乗せ出入りできるようにしました。また、外壁の窓を四角ではなく円にすることで、打ち放しコンクリートの少し無機質な感じをやわらかく、お天やかな雰囲気には上げました。敷地にイロハモミジを植えることで、ベンチに座り、季節の変わり目を感じることができます。

面積種類	計算式(単位m)	計(単位m)
敷地面積	$720 \times 47.71 + 27$	188
建築面積	3×4	12
延床面積	3×4	12
坪効率	$12 \div 188 \times 100$	6.38%
容積率	$12 \div 188 \times 100$	6.38%



ベンチ
ベンチを長方形ではなく、円形のベンチにして、イロハモミジに囲まれるように配置することで、360°全方位をベンチに座り、木を眺めることができます。季節を感じることができます。

外壁の打ち放しコンクリートに木の模様をつけることで、打ち放しコンクリートの無機質な雰囲気をやわらげることができると思えました。内装は、手洗い場の下に能登川バスの棚を造作で設けることで、色や暗い木の暖かみを感じ、能登川バスの消臭効果があり、トイレの消臭としてくれます。



配置図兼屋根伏図 1:100